

北見工業大学附属図書館報

2002.4.1

碧空

あおぞら

第128号

The Kitami Institute of Technology Library Bulletin

目次

学際的.....	1
お知らせ.....	2
新入生諸君に一読をすすめたい本.....	3
図書館を利用して 図書館と留学生の私.....	4
新着図書紹介.....	5
図書館システムが新しくなりました.....	6
図書館備付和雑誌.....	8
図書館備付洋雑誌.....	9
本学刊行物紹介.....	10
図書館備付『シハ』掲載リスト・参考書一覧.....	11
研究報告,会議報告.....	17
図書館開館・休館予定表.....	18



学際的

菅原 宣義

辞書によると、「研究が二つ以上の学問分野に関係している。(句例)学際的な研究」となっている。しかし、辞書によってはこの単語が出ていないものもあった。この「学際的」を使った文章をインターネットの検索サイトで調べたところ googleでヒットした数は886件にもなった。ただし、この数は研究テーマ数でなく、種々の文章中に使用されているサイト数である。

専門分野とされてきた範囲が重なり合うような部分での研究は従来からあったが、それを対



象とする研究者が少なかった。しかし、近年の

研究分野の細分化と研究テーマの増大に伴い、学際的研究テーマも多くなってきたと思われる。ある学際的研究テーマに関係する国内の研究者数は少ない事が多いが、国際学会に集まる研究者数は百人以上になることが多い。日本では研究者の少ない研究テーマでも、国によっては日本の数倍から数十倍の研究者がいることがある。

電気工学の分野で複数の学問分野に関係している研究分野の内、私が関係している分野に関して述べる。研究分野は「電気工学」の中の「高電圧工学」です。その中の「絶縁」を専門にしています。この「絶縁」に関する研究分野の内、屋外絶縁を対象とし、送電線や配電線の自然界での絶縁問題を扱っています。

北海道は東西南北に広く、地域によって天気が違う。秋から冬にかけての日本海側では季節風が吹き、海岸沿いの送電線や配電線設備に海から吹き付ける海塩を含んだ湿り風による「塩

害」が発生することがある。日本列島周辺の気圧配置が西高東低の冬に成ると、悪気象条件下の沿岸では雪に海塩を含んで電気設備に「塩雪害」を発生させ、停電事故になることがある。また、冬期間に強風が送電線に吹き付けて丸い電線への薄い非対称着氷雪でできる真円からの変形ができると流体力学的揚力が発生し、送電線の自励震動現象（ギャロッピング現象）による電線の相間短絡や地絡などの事故が発生することがある。

この様に、送電線や配電線、これら電気設備の自然界での種々の絶縁性能低下現象の研究では、気象学、地理学、雪氷学および流体力学などの専門知識を利用して解析し、不明な現象を解明することが必要である。

(すがわら のりよし)

電気電子工学科助教授)

お知らせ

📖 オンライン目録検索システム（OPAC）の変更について

図書館システムの更新により、オンライン目録検索システム（OPAC）専用のパソコンおよびシステムの利用方法が変更になりました。

利用の際には、備付の「オンライン目録検索システム利用の手引-iLiswave-」を参照してください。

📖 学術雑誌閲覧室に目録検索専用PCとCD-ROM専用のPCを設置

学術雑誌閲覧室にも、新規に目録検索専用のパソコンを設置しました。また、発行形態が冊子体からCD-ROMに変更された学術雑誌の利用のために、CD-ROM専用パソコンも設置しました。

資料は専用パソコン横のケースに収納してありますので、自由にご利用ください。

📖 手がき絵地図「北見のまち」

北見市の佐藤元治郎さんが、市内の公共施設をはじめ住宅や道路などを詳細・精密に描いた、手がき絵地図「北見のまち」（縦73cm、横103cm）を購入し、パネルに入れ図書館ホールに展示してあります。

また、佐藤さんが1981年に作成した絵地図、「北見 beautiful KITAMI」もオホーツク圏関係資料として、特別資料室に展示してありますのでご覧ください。



あなたも自分の家を
探してみよう！

北海道新聞 2001.12.12

≡ 新入生諸君に一読をすすめたい本 ≡

『レポートの組み立て方』

木下是雄著 筑摩書房

大学での生活が始まると、講義、演習、実験とそのレポート、講義時間に課せられるレポート等がある。この様に、小・中・高の勉強内容とは大きく違う内容の勉強がはじまる。実験結果のまとめや各種レポートの提出があり、資料、実験データのこともある)を集めて書くことが求められる機会が多くなる。その様な時のために是非一読しておいて欲しい本が木下是雄著の「レポートの組み立て方」である。同じ著者による「理科系の作文技術」(中公新書)もあるので読者の選択に任せるが、当研究室では4月に新しい卒業研究生の配属が決まると、在籍大学院生と共に「レポートの組み立て方」の輪読を始める。次に、この本の概要を述べる。

この本の対象としているレポートとは、(1)研究・調査などの報告書、(2)学生が提出する研究結果の小論文である。これらはふつう教師の要求に応じて書くもので、特定の読み手を想定して書くことになる。レポートを書く上での最も基本的な心得は、(a)レポートには、調査・研究結果のわかった事実を客観的に、筋道を立ててまとめて書く。この部分がレポートの主体である。(b)レポートの中に書き手の意見が要求される場合には、それが(事実ではなく)意見であることがはっきりわかるように書く。意見の可否を検討できるように、意見の根拠を明示しておくことが肝要である。

つまり、レポートと作文との大きな違いは、レポートに書くべきものは、事実と根拠を示した意見だけであって、主観的な感想は排除しなければならない、とされている。レポートでは、結論の章以外には自分の意見を書き込まないこと。レポートの主眼は、調査した事実や人々の意見を、自分の目的に従って配列・連結して「資料に語らせる」ことにある。

本文中の「O嬢からの便り」では、アメリカの大学でのレポートの書き方(How to Write a Research Report)の教育内容の一端が述べられている。

木下是雄氏は1917年生まれで、現在、学習院大学名誉教授。物理学を専門としながら、多くの著作を出版していて、特に邦文や英文の論文の書き方の著者としても知られている。

816.5/Ki46

(菅原 宣義 電気電子工学科助教授)

『生半可な學者』

柴田元幸著 白水社

柴田元幸氏は、アメリカ文学研究者であり、東大の英語の先生である。もっぱら、アメリカ小説の翻訳などで人目に触れることの多い人である。ミルハウザーという名前の作家の翻訳なども手がけている。

旧字体のタイトルである。何しろ、「生半可」などという漢字は、多くの学生が読めないし、意味もわからないと思う。(これは「なまはんか」と読んで、「いいかげん」という意味である。)しかし、柴田氏が生半可な人間でないことは、よく知っている。

ただ、柴田氏がrareであることはよく認識している。つまり、「希有(けう)の」ももっとさらっと言うと、「すごい」rare scholarなのである。入学した諸君が、大学の先生なるものの生態について知りたければ、そして、英語に関して少しだけ雑学を仕入れたければ、読んでみるといい。ただ、古き良き時代の青春に関する記述が多いので、その辺に関心のない向きには薦められない。

皆さんは、『風とともに去りぬ』という映画のタイトルに秘められた深遠な意味や、どうやってアフガンから生還するか、阪神タイガースはいかにして優勝し得たか、インドで犬に噛まれたときの処置法などを知るだろう。「けっこう、読んであんまり意味がないのよね」と著者は言うだろう。この軽さは実に時代にマッチしている。あまり居丈高に英語学を語るということではないのだ。

個人的には、上杉謙信の話が好きだ。要するに、英語の発音なんて、結構いいかげんなものである、ということで、海外ではこういう経験はいくらでもする。日本人はネイティブではないんだから、特に発音にコンシャスになる必要はない、ということだ。「ひとみ」という女の子の名前の発音は、He told me.でもHit me.でも充分に通じるものである。と、いうわけで、気軽に英語の雑学に触れてもらって、学生諸君の世界をほんの少しだけ広げてもらおうと考え、本書を推薦する。

914.6/Sh18

(鳴島 史之 共通講座助教授)



図書館を利用して

電気電子工学科 3年

田島 創一郎

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

高校時代の学生生活の中では、図書館とは縁遠い存在だった人も多いかもかもしれませんが、大学生になると利用する機会が増えてきます。

学年をおうごとに、授業や実験の中でレポートを提出することが多くなります。その中で、分からないことを図書館で調べてレポートの参考にしたりします。ここで調べればほとんどのことが分かります。蔵書検索専用のパソコンでキーワードを検索すれば、関連の本が何処にあるのかすぐ分かるようになっています。テスト期間中は試験勉強のため、多くの人利用するので満席状態になります。昨年から、手持ちノートパソコンのためのインターネットスペースにつづき、デスクトップ型パソコンが8台導入されたので、ノートパソコンを持っていなくてもインターネットが利用出来るようになりました。回線も整備されているので表示速度も速く、非常に快適です。インターネットを使った方がレポートを早く終わらせることも出来るくらい、ネット上にはいろいろな情報があります。

新聞を閲覧する場所があり、新聞を取っていない人はもちろん、取っている人でも他の新聞を読むことが出来ます。その他に、一般的な月刊誌を置いてあるスペースがあるので、休憩の時に利用するのもよいのではないのでしょうか。

授業が始まって、自分の専門科目がよく理解できない時には、ブルーボックスに代表されるような一般教養本を読んでみることをお勧めします。それは雑学として抑える程度の内容なので、専門書のように難しくないからです。大まかな概要をつかむにはよい本だと思います。ブルーボックスには他にも面白そうなものがあるので、雑学的な知識を広めるという意味でも余暇に読んでみてはいかがでしょうか。



図書館と留学生の私

システム工学専攻 1年

武 黎

留学生である私にとって、図書館とのかかわりは深いです。日本に来て何もかもわからなく、自分の研究室以外、一番最初に案内してもらったところは図書館です。

来て二日目、二階の視聴覚室で日本語を勉強し始めました。そこで、たくさんの留学生先輩と知り合って、日本語勉強の各段階にふさわしい参考書を教えてもらったり、お互いに日本語勉強の感想と経験を交流しながら、日本の文化や習慣などの勉強をつづけてきました。そして、休憩の時、ビデオコーナーの映画を見たり、音楽CDを聴いたり、または一階の新聞閲覧コーナーで新聞や雑誌などを読んでいたりしていましたが、それらのおかげで勉強以外の知識や見聞も広がってきました。日本での生活に大分慣れてきた今でも、しょっちゅう視聴覚室に行って日本語と英語の勉強をつづけています。

正式に大学院に入って、授業や研究などで忙しくなり、わからないことがあると必ず図書館で調べるという習慣も身につけるようになりました。そして、図書館でしか生み出すことができない静寂な雰囲気も大好きです。図書館のやさしい職員たちにも大変お世話になり、図書館の利用方法について丁寧に教えてくださるのはもちろんのこと、勉強以外のこともいろいろと相談に乗ってくださいます。

図書館は留学生である私にとって大きな役割を果たしていると同時に、図書館のますますのご発展、設備の充実、蔵書数の増加、利用者の良識ある行動や環境づくりも願っています。

新着図書紹介

『肩ごしの恋人』 唯川恵

第126回直木賞受賞



気に入ってしまいそうなものを見つけた時、必ずいちゃもんをつけたがる、萌。私を好きにならない男がこの世にいるなんて、どうしても信じられない、るり子。きつとあなたの中にいる、ふたりの女の恋の物語。

(913.6/Y97)

『あかね空』 山本一力

第126回直木賞受賞



希望を胸に上方から江戸へ下った豆腐職人の永吉。味覚の違いに悩みながらも恋女房に助けられ表通りに店を構えるが…。永吉一家二代の有為転変に、かけがいのない家族の絆を描く、書き下ろし時代長篇。

(913.6/Y31)

『猛スピードで母は』 長嶋有

第126回芥川賞受賞作費



「私 結婚するかもしれないから」アクセルを踏み込んで前方の軽自動車を抜き去ると、母は結婚を口にした。外国帰りだというその男に慎は気をゆるすが…。芥川賞受賞の表題作と文学界新人賞受賞作「サイドカーに犬」を収録。(913.6/N22)

『ホーキング、未来を語る』

スティーヴン・ホーキング



最新宇宙論からゲノム研究の将来、M理論から人類の未来へ。250点以上の図版を駆使し、ホーキングが宇宙と人類の未来に秘められた謎を解き明かす。89年早川書房刊のベストセラー「ホーキング、宇宙を語る」の続編。

(443.9/H45)

『わたしはあきらめない』

国松俊英 作，藤本四郎 絵



高校2年でオリンピックに出場し、日本競歩の星として期待された板倉美紀。練習中に大事故に遭い、瀕死の重傷を負ったにもかかわらず不屈の精神でみごと復活を遂げる。そのひたむきな努力の日々を、鮮やかに描き出す。

(916/Ku45)

『みんなで跳んだ』

滝田よしひろ 文

「みんなで跳んだ」編集委員会編



運動会の大縄跳びで、ひとりだけ跳べない子がいます。勝つために彼を外すか、一緒に跳ぶか…。朝日新聞のコラムを基に作った5分間のビデオが本になりました。ドキュメントとビデオに寄せられた様々な思いを収録。

(375.18/Ta73)

図書館業務用電子計算機システムが新しくなりました

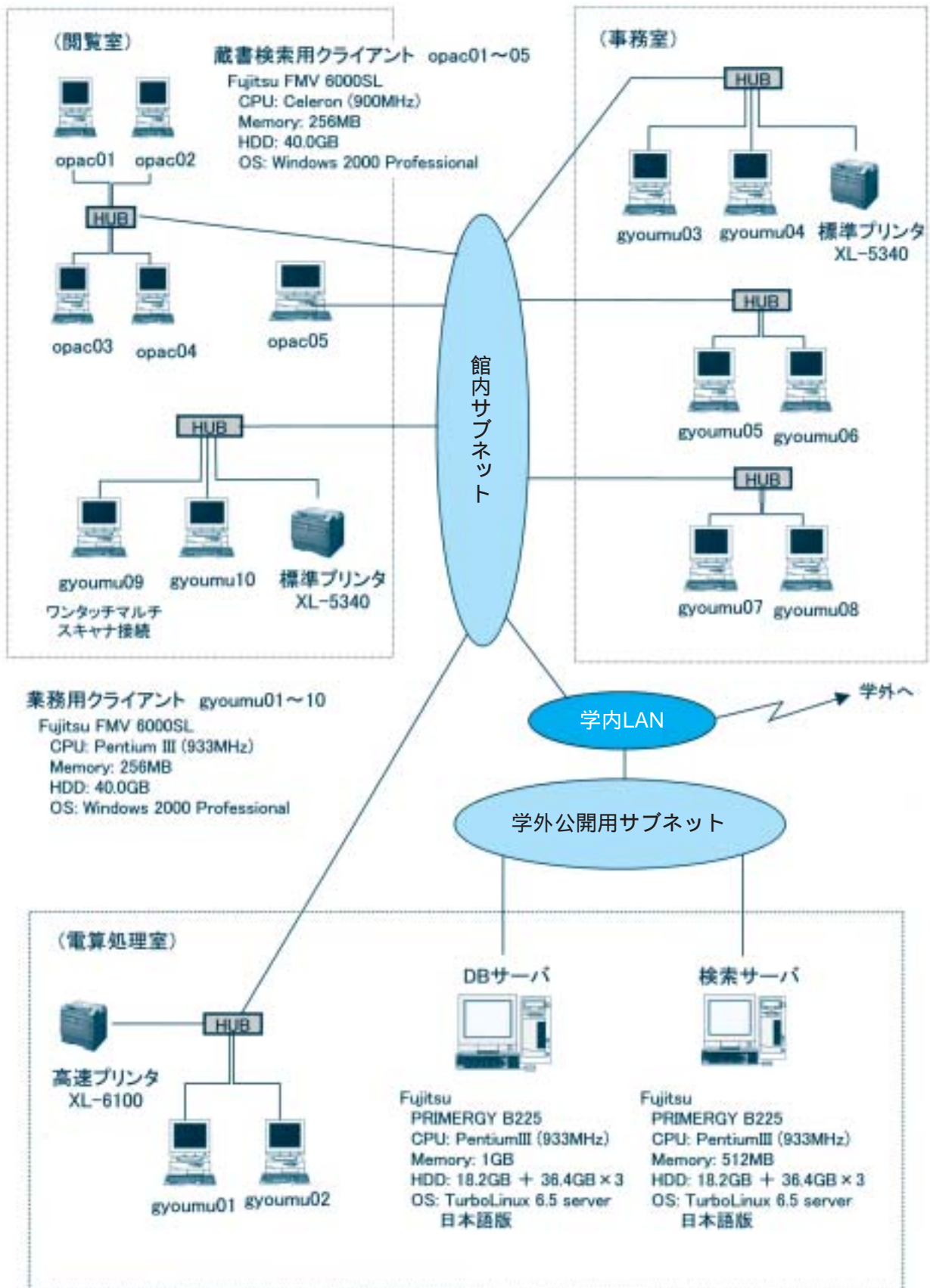
図書館では、平成14年3月、業務用電子計算機システムを更新しました。新しいシステムは富士通製のiLiswaveというシステムで、データベースサーバのOSは Turbo Linux、業務用及び蔵書検索用クライアントは Windows 2000です。3月以降に図書館を利用された方は、「蔵書検索（OPAC）」が新しくなっていることに気づかれたかもしれません。

新しい「蔵書検索（OPAC）」は、一度に複数の検索語を入力して検索できますので、従来と比べて格段に使いやすくなりました。もちろんWWW版（下図）もあり、学内外から24時間利用可能です。こちらは図書館ホームページからリンクしていますので、ぜひご利用下さい。

また新たなサービスとしまして、本学で所蔵していない文献等を学外から取り寄せるための「文献複写／現物貸借申込」が、学内LANを通じ研究室等から可能になります。準備が整い次第あらためてご連絡いたしますので、もうしばらくお待ち下さい。

図書館では今回導入されたシステムを活用し、ネットワークを利用したサービスをさらに充実させていきたいと考えています。みなさまからのご意見ご要望をお待ちしております。

北見工業大学 図書館情報システム構成図



平成14年度 図書館備付和雑誌

- | | | | |
|----------------------|-------------|--|--|
| 1. ASCII | アスキー | | |
| 2. CG car graphic | 二玄社 | | |
| 3. CQ ham radio | CQ出版社 | | |
| 4. DOS/V Magazine | ソフトバンク | | |
| 5. English Journal | アルク | | |
| ◆ 6. IDE 現代の高等教育 | 民主教育協会 | | |
| 7. JTB時刻表 | JTB日本交通公社 | | |
| 8. Newton | 教育社 | | |
| 9. Ski journal | スキージャーナル | | |
| 10. Stereo | 音楽之友社 | | |
| 11. TRONware | パーソナルメディア | | |
| 12. TRY!PC | CQ出版社 | | |
| 13. アサヒカメラ | 朝日新聞社 | | |
| 14. エコノミスト | 毎日新聞社 | | |
| 15. オートメーション | 日刊工業新聞社 | | |
| 16. 音楽の友 | 音楽之友社 | | |
| 17. 会社四季報 | 東洋経済新報社 | | |
| 18. 化学 | 化学同人 | | |
| 19. 科学 | 岩波書店 | | |
| 20. 環境と公害 | 岩波書店 | | |
| 21. 学術月報 | 日本学術振興会 | | |
| ■ 22. 機械の研究 | 養賢堂 | | |
| ◆ 23. 季刊文教施設 | 文教施設協会 | | |
| ■ 24. 基礎工 | 総合土木研究所 | | |
| 25. 基礎ドイツ語 | 三修社 | | |
| 26. キネマ旬報 | キネマ旬報社 | | |
| 27. 橋梁と基礎 | 建設図書 | | |
| 28. 技術と人間 | 技術と人間 | | |
| 29. 暮らしの手帖 | 暮らしの手帖社 | | |
| 30. 経済セミナー | 日本評論社 | | |
| 31. ケミカルエンジニアリング | 化学工業社 | | |
| ■ 32. 建設マネジメント技術 | 経済調査会 | | |
| 33. 月刊地球環境 | 日工フォーラム | | |
| 34. 現代化学 | 東京化学同人 | | |
| 35. サイゾー | インフォバーン | | |
| ■ 36. 材料 | 日本材料学会 | | |
| 37. 材料科学 | 日本材料科学会 | | |
| ■ 38. 資源と素材 | 資源・素材学会 | | |
| 39. 思想 | 岩波書店 | | |
| 40. 就職四季報 | 東洋経済新報社 | | |
| 41. 諸君 | 文芸春秋 | | |
| 42. 新電気 | オーム社 | | |
| 43. 情報管理 | 科学技術振興事業団 | | |
| 44. 数学セミナー | 日本評論社 | | |
| 45. 数理科学 | サイエンス社 | | |
| 46. 世界 | 岩波書店 | | |
| 47. 旅 | JTB日本交通公社 | | |
| ◆ 48. 大学資料 | 文教協会 | | |
| ◆ 49. 大学と学生 | 第一法規出版 | | |
| 50. 中央公論 | 中央公論社 | | |
| ■ 51. 土と基礎 | 地盤工学会 | | |
| 52. 天文ガイド | 誠文堂新光社 | | |
| 53. 電気計算 | 電気書院 | | |
| 54. トランジスタ技術 | CQ出版社 | | |
| 55. トランジスタ技術 Special | CQ出版社 | | |
| 56. 道新Today | 北海道新聞社 | | |
| ■ 57. 道路 | 日本道路協会 | | |
| ■ 58. 土木学会誌 | 土木学会 | | |
| ■ 59. 土木技術 | 土木技術社 | | |
| 60. 日経コンストラクション | 日経BP社 | | |
| 61. 日経サイエンス(別冊含) | 日経サイエンス社 | | |
| ■ 62. 日本機械学会論文誌 A | 日本機械学会 | | |
| ■ 63. 日本機械学会論文誌 B | 日本機械学会 | | |
| ■ 64. 日本機械学会論文誌 C | 日本機械学会 | | |
| ■ 65. 日本建築学会計画系論文集 | 日本建築学会 | | |
| ■ 66. 日本建築学会構造系論文集 | 日本建築学会 | | |
| 67. 日本語ジャーナル | アルク | | |
| 68. 日本の科学者 | 水曜社 | | |
| ■ 69. 農業土木学会誌 | 農業土木学会 | | |
| ■ 70. 農業土木学会論文集 | 農業土木学会 | | |
| 71. 発明 | 発明協会 | | |
| 72. パリティ | 丸善 | | |
| 73. 表面 | 広信社 | | |
| 74. 文芸春秋 | 文芸春秋 | | |
| ◆ 75. 文芸広場 | 第一法規出版 | | |
| 76. 別冊太陽 | 平凡社 | | |
| 77. 法学セミナー(別冊含) | 日本評論社 | | |
| ■ 78. 舗装 | 建設図書 | | |
| 79. 北海道の暦と潮汐(2) | 日本気象協会北海道本部 | | |
| ◆ 80. 文部科学時報 | ぎょうせい | | |
| 81. 山と溪谷 | 山と溪谷社 | | |
| 82. ラジコン技術 | 電波実験社 | | |
| 83. 理系への数学 | 現代数学社 | | |
| ◆ 84. 留学交流 | ぎょうせい | | |

■ 学科購入和雑誌

◆ 事務局購入和雑誌

平成14年度
図書館備付洋雑誌

1. ACI materials journal.
2. ACI structural journal.
3. A.I.A.A. journal.
4. Analytica chimica acta.
5. Annals of glaciology.
6. Automotive engineering.
7. Beton-und stahlbetonbau.
8. Biomass & bioenergy.
9. Canadian geotechnical journal.
10. Carbon.
11. Catalysis reviews.
12. Cement, concrete and aggregates.
13. Cement & concrete composites.
14. Cement and concrete research.
15. Chemical communications.
16. Chemical reviews.
17. C.I.R.P. annals.
18. Civil engineering. (ASCE)
19. Climate dynamics.
20. Cold regions science and technology.
21. Concrete:Journal of the concrete society.
22. Concrete international.
23. The Electrochemical society Interface.
24. Electrochemical and solid-state letters.
25. Energy & fuels.
26. Engineering and mining journal.
27. ENR.(Engineering News-Record)
28. Experimental mechanics.
29. Experimental techniques.
30. Experiments in fluids.
31. Fuel:A quarterly journal of fuel science.
32. Highways and transportation.
33. Hydrological processes.
34. Hydrological sciences journal.
35. Industrial & engineering chemistry research.
36. Journal of aerospace engineering. (ASCE)
37. Journal of the American Chemical Society.
38. Journal of applied meteorology.
39. Journal of architectural engineering.
40. Journal of bridge engineering. (ASCE)
41. Journal of catalysis.
42. Journal of chromatographic science.
43. Journal of climate.
44. Journal of cold regions engineering.
(ASCE)
45. Journal of composites for construction.
(ASCE)
46. Journal of computing in civil engineering.
(ASCE)
47. Journal of construction engineering and management. (ASCE)
48. Journal of the Electrochemical Society.
49. Journal of energy engineering. (ASCE)
50. Journal of engineering mechanics.(ASCE)
51. Journal of environmental engineering.
(ASCE)
52. Journal of fluid mechanics.
53. Journal of geotechnical and geoenvironmental engineering. (ASCE)
54. Journal of glaciology.
55. Journal of hydraulic engineering. (ASCE)
56. Journal of hydraulic research.
57. Journal of hydrologic engineering.(ASCE)
58. Journal of infrastructure systems.(ASCE)
59. Journal of irrigation and drainage engineering. (ASCE)
60. Journal of management in engineering.
(ASCE)
61. Journal of materials in civil engineering.
(ASCE)
62. Journal of organic chemistry.
63. Journal of performance of constructed facilities. (ASCE)
64. Journal of professional issues in engineering education and practice.
(ASCE)
65. Journal of structural engineering.
(ASCE)
66. Journal of surveying engineering.
(ASCE)
67. Journal of transportation engineering.
(ASCE)
68. Journal of urban planning and development. (ASCE)
69. Journal of vibration and control.
70. Journal of water resources planning and management. (ASCE)

71. Journal of waterway, port, coastal, and ocean engineering. (ASCE)
72. JSME international journal. Series A
73. JSME international journal. Series B
74. JSME international journal. Series C
75. Leadership and management in Engineering.
76. Magazine of concrete research.
77. Materials and structures.
78. Motortechnische Zeitschrift. (MTZ)
79. Natural hazards review.
80. Nature.
81. Operations research.
82. PCI journal.
83. Physical review. Series 3. A, atomic molecular and optical physics.
84. Physics of fluids.
85. Polymer contents.
86. Practice periodical of hazardous, toxic, and radioactive waste management. (ASCE)
87. Practice periodical on structural design and construction. (ASCE)
88. Public roads.
89. Rock mechanics and rock engineering.
90. Rock products.
91. Science.
92. Scientific American.
93. Structural concrete.
94. Synlett.
95. Synthesis.
96. Talanta.
97. Town and country planning.
98. Town planning review.
99. Traffic engineering and control.
100. Transactions of the ASME. Ser. E Journal of applied mechanics.
101. Transactions of the ASME. Ser. K Journal of biomechanical engineering.
102. Transactions of the ASME. Ser. G Journal of dynamic systems, measurement and control.
103. Transactions of the ASME. Ser. M. Journal of energy resources technology.
104. Transactions of the ASME. Journal of engineering for gas turbines and power.
105. Transactions of the ASME. Ser. H Journal of engineering materials and technology.
106. Transactions of the ASME. Ser. I Journal of fluids engineering.
107. Transactions of the ASME. Ser. C Journal of heat transfer.
108. Transactions of the ASME. Journal of mechanical design.
109. Transactions of the ASME. Journal of manufacturing science and engineering.
110. Transactions of the ASME. Journal of pressure vessel technology.
111. Transactions of the ASME. Journal of solar energy engineering.
112. Transactions of the ASME. Journal of tribology.
113. Transactions of the ASME. Journal of vibration and acoustics.
114. Tunnels and tunnelling international.
115. Urban studies.
116. Water resources research.
117. Welding journal.
118. Welding in the world.

本学刊行物紹介



新聞等に見る
北見工業大学
(平成13年)



北見工業大学
地域共同研究センター
ニュース
(第9号)
平成13年11月1日発行

平成14年度 図書館備付『シラバス掲載テキスト 参考書一覧』

《学部》

共通教育科目

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
口語英語	Everybody's talking: developing better speaking skills	Dale Fuller 他	Macmillan Languagehouse	1997
物理学実験	物理学実験	吉田卯三郎	三省堂	1979
	理科年表 第75冊 (平成14年)	東京天文台編纂	丸善	2002
化学	化学：基本の考え方を中心に：問題と解答	A.Sherman 他	東京化学同人	1990
	化学：物質の構造、性質および反応(改訂版)	乾利成	化学同人	1981
化学	化学の教科書を使用			
総合化学	化学：物質の構造、性質および反応(改訂版)	乾利成	化学同人	1981
化学実験	基礎化学実験	今井弘 他	培風館	1986
地球科学	地球環境論入門	松信八十男	サイエンス社	1998
総合科目	経済のしくみ100話 (新版)	岸本重陳	岩波書店	1994
総合科目「文化と歴史」	聖書 (世界の名著 13)		中央公論社	1978
哲学史	道徳形而上学原論	カント	岩波書店	1976
哲学	道徳と宗教の二源泉	ヘルグソン	岩波書店	1941
国際政治学	二つの戦後・ドイツと日本	大嶽秀夫	日本放送出版協会	1992
日本語	科学技術日本語案内：理工学を学ぶ人のために	山崎信寿	創拓社	1992
美術の歴史	西洋美術史 (カラー版)	青柳正規 他	美術出版社	1990

機械システム工学科

熱力学	工業熱力学	岐美格	森北出版	1987
熱力学	工業熱力学	岐美格	森北出版	1987
流体工学	水力学	生井武文	森北出版	1984
	演習水力学	生井武文	森北出版	1981
流体工学	流れの科学	有田正光	東京電気大学出版局	1998
材料力学	基礎材料力学	高橋幸伯 町田進	培風館	1999
材料力学	基礎材料力学	高橋幸伯 町田進	培風館	1999
工業材料学	工業材料入門	富士明良	山海堂	1998
生産加工学基礎論	基礎機械工作	基礎機械工作編集委員会	産業図書	1994
機械システム設計製図	JISにもとづく標準製図法	大西清	理工学社	2000
	新機械製図マニュアル	福永太郎	日本規格協会	2000
機械システム設計製図	手巻きウィンチシステム設計	渡部富治 片岡更一	日刊工業新聞社	1994
機構学	最新機械工学シリーズ1 機構学 SI併記	小川潔 加藤功	森北出版	1983
熱工学演習	熱力学及び熱移動工学と同じものを使用			
メカトロニクス基礎論	メカトロニクス	高森年	オーム社	1999
最適設計学	最新機械工学シリーズ4 機械設計法	林 富坂 平賀	森北出版	1988
システム工学	システム工学と線形システム理論	尾崎義治	内田老鶴圃	1998
制御工学	制御基礎理論	中野道雄 美多勉	昭晃堂	1982
計算機援用設計学	図解メカトロニクス入門シリーズ CAD/CAM/CAE入門	雨宮好文 安田仁彦	オーム社	1999
精密加工学	加工学基礎(1) 基礎切削加工学	杉田忠彰	共立出版	1984
	加工学基礎(2) 切削加工と砥粒加工	河村末久 他	共立出版	1984
材料プロセス工学	溶接・接合工学概論	佐藤邦彦	理工学社	1990
応用流体力学	流体工学 ・ で使用した教科書を参考書として使用			
流体エネルギー変換工学	流体機械	村上光清 部谷尚道	森北出版	1990
応用プログラミング	パソコンによる実用統計学	山本由紀	パワー社	1986
数値統計学	パソコンによる実用統計学	山本由紀	パワー社	1986

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
粘性流体力学	粘性流体力学	生井武文, 井上雅弘	理工学社	1978
	流体力学	日野幹雄	朝倉書店	1992
高速流体力学	圧縮性流体の力学	生井武文, 松尾一泰	理工学社	1978
高エネルギー密度加工学	レーザーと加工	難波進	共立出版	1984
新素材工学	未来をひらく新素材	石川, 澤岡, 田中	森北出版	1997
塑性力学	弾性と塑性の力学	石川博將	養賢堂	1999
弾性力学	弾性と塑性の力学	石川博將	養賢堂	1999
生産管理工学	理工学系学生のための生産と品質の管理	富士明良	山海堂	1999

電気電子工学科

電気回路理論 及び同演習	回路理論基礎(電気学会大学講座)	柳沢建	電気学会	1994
	電気回路の基礎	曾根悟, 檀良	昭晃堂	1986
電気回路理論 及び同演習	回路理論基礎(電気学会大学講座)	柳沢建	電気学会	1994
	電気回路の基礎	曾根悟, 檀良	昭晃堂	1986
電気磁気学 及び同演習	電気磁気学基礎論(電気学会大学講座)	河野照哉	電気学会	1988
	電磁気学の基礎と演習	金古喜代治	学献社	1994
電気磁気学 及び同演習	電気磁気学基礎論(電気学会大学講座)	河野照哉	電気学会	1988
	電磁気学の基礎と演習	金古喜代治	学献社	1994
電気計測	電気計測基礎	日野太郎	電気学会	1996
電磁エネルギー変換工学	エレクトロニクスマシン&パワーエレクトロニクス	パワーエレクトロニクス 教科書編纂委員会編	雇用問題研究会	2001
電気電子材料工学	電気・電子材料	日野, 森川, 串田	森北出版	1991
電力伝送工学	送配電工学(前編)	小池東一郎	養賢堂	1992
電子回路	アナログ電子回路	藤井信生	昭晃堂	1993
電磁波工学	電気電子学生のための電磁波工学	稲垣直樹	丸善	1980
半導体工学	基礎半導体工学	小林, 金子, 加藤	コロナ社	1996
数値計算法	入門数値計算	星, 小野, 吉田	オーム社	1999
パワーエレクトロニクス	パワーエレクトロニクスの基礎	電気学会編集	オーム社	1993
電磁エネルギー変換工学	エレクトロニクスマシン&パワーエレクトロニクス	パワーエレクトロニクス 教科書編纂委員会編	雇用問題研究会	2001
電気機器設計製図	大学課程 電気設計学	磯部直吉	オーム社	1993
システム工学	システム工学通論	中村嘉平	朝倉書店	1997
電力発生工学	電力発生工学	小池東一郎	オーム社	1980
電力系統工学	送配電工学(前編)	小池東一郎	養賢堂	1992
高電圧・放電物性	高電圧工学	河野照哉	朝倉書店	1994
光・センサ工学	大学課程 照明工学	照明学会編	オーム社	1985
	基礎センサ工学	電気学会通信教育会	電気学会	1993
電気電子応用工学	電気応用	吉江清	電気学会	1998
原子エネルギー工学	原子核・放射線の基礎	真田順平	共立出版	1966
超電導工学	超電導工学	電気学会通信教育会	電気学会	1988
コンピュータシステム	コンピュータ工学	平澤茂一	培風館	2001
コンピュータシステム	コンピュータ工学	平澤茂一	培風館	2001
通信工学	通信伝送工学	丸林元	コロナ社	1987
通信工学	応用電波工学	池上文夫	コロナ社	1989
音響工学	音響工学	三井田惇郎	昭晃堂	1987
デジタル回路	論理回路工学	久津輪, 江端	共立出版	1994
回路網理論	ディジタル信号処理	辻井重男, 鎌田一雄	昭晃堂	1994
電磁波工学	電気電子学生のための電磁波工学	稲垣直樹	丸善	1980
光エレクトロニクス	光エレクトロニクス入門	西原浩, 裏升吾	コロナ社	1997
量子力学	量子力学入門	阿部龍蔵	岩波書店	1987
統計力学	熱統計力学	阿部龍蔵	裳華房	1995
固体電子工学	物性科学	坂田亮	培風館	1989

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
LSIプロセス工学	超LSIプロセッシング	菅原活郎 福田宏	培風館	1995
電気法規及び施設管理	電気法規と電気施設管理	竹野正二	東京電機大学出版局	2000

情報システム工学科

情報数学基礎	離散数学：コンピュータ・サイエンスの基礎数学	S.Lipshutz	オーム社	1995
情報数学基礎	離散数学：コンピュータ・サイエンスの基礎数学	S.Lipshutz	オーム社	1995
コンピュータサイエンス基礎	コンピュータシステム		コンピュータ・エージ社	2001
コンピュータサイエンス基礎	コンピュータシステム		コンピュータ・エージ社	2001
コンピュータサイエンス基礎	ネットワーク技術		コンピュータ・エージ社	2001
コンピュータサイエンス基礎	Javaで学ぶアルゴリズムとデータ構造	Robert Lafore	ソフトバンク	1999
コンピュータサイエンス基礎	Javaで学ぶアルゴリズムとデータ構造	Robert Lafore	ソフトバンク	1999
電気回路	電気回路の基礎	曾根悟 他	昭晃堂	1986
電気回路	電気回路の基礎	曾根悟 他	昭晃堂	1998
電子情報回路	アナログ電子回路	藤井信生	昭晃堂	1993
計算論	計算論入門：計算の基本原理解理解のために	渡辺治 米崎直樹	日本評論社	1997
情報符号理論	わかりやすいデジタル情報理論	塩野充	オーム社	1998
画像情報処理	コンピュータ画像処理入門	田村秀行	総研出版	1985
自然言語処理	自然言語処理	長尾真	岩波書店	1999
人工知能	人工知能の基礎知識	太原育夫	近代科学社	1988
デジタル通信工学	情報伝送工学	武部 田中 橋本	オーム社	1997
コンパイラ	コンパイラ()：原理・技法ツール	A.V.イ体 R.セィ他	サイエンス社	1990
コンピュータアーキテクチャ	コンピュータの構成と設計： ハードウェアとソフトウェアのインターフェイス(上下)	ハネシー & パターソン	日経 B P 社	1999
人工知能	人工知能の基礎知識	太原育夫	近代科学社	1988
ソフトウェア工学	ソフトウェア工学	中所武司	朝倉書店	1997
データベース	データベースシステム	北川博之	昭晃堂	1996
パターン認識	コンピュータ画像処理入門	田村秀行	総研出版	1985
	わかりやすいパターン認識	石井健一郎 他	オーム社	1998

化学システム工学科

有機化学	有機化学 ()	山岸敬道 荒井貞夫	丸善	1996
有機化学	有機化学 ()	山岸敬道 荒井貞夫	丸善	1996
物理化学	基礎化学熱力学	E.B.Smith著	化学同人	1992
物理化学	右脳式演習で学ぶ物理化学	上松敬禧	三共出版	1993
無機化学	基礎無機化学	コットン・ウィルキンソン ガウス	培風館	1998
分析化学	分析化学反応の基礎：演習と実験	日本分析化学会北海道 支部・東北支部編	培風館	1994
分析化学	分析化学	黒田六郎	裳華堂	1988
工業化学量論	化学工学通論	疋田晴夫	朝倉書店	1982
化学工学	化学工学通論	疋田晴夫	朝倉書店	1982
化学工学	化学工学通論	疋田晴夫	朝倉書店	1982
分析化学実験	分析化学反応の基礎：演習と実験	日本分析化学会 北海道支部・東北支部	培風館	1994
	新分析化学実験	日本分析化学会 北海道支部編	化学同人	1989
物理化学実験	新しい物理化学実験	小笠原正明 他	三共出版	1996
有機化学実験	基礎有機化学実験	畑一夫 渡辺健一	丸善	1995
情報処理基礎演習	誰にもわかるパソコンの実践学習	杉江日出登	培風館	1999
有機合成化学	有機合成化学	飯田弘忠	培風館	1991
物理化学	物理化学 (下)	Walter J.Moore	東京化学同人	1974
環境科学	公害防止の技術と法規：水質編	通商産業省環境立地局	丸善	2000
機器分析	入門機器分析化学	庄野利之 脇田久伸	三共出版	1988

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
有機構造解析	有機化合物の構造とスペクトル	卯西 山口,伊佐	三共出版	1994
環境装置工学	微生物と環境保全	清水達雄 他	三共出版	2001
	応用微生物学	村尾澤尾,荒井基夫	培風館	1993
環境装置工学	化学工学通論	井伊谷鋼一,三輪茂雄	朝倉書店	1984
基礎高分子化学	ポリマー材料	瓜生 堀江,白石	東京大学出版会	1984
	高分子科学の基礎 (第2版)	高分子学会編	東京化学同人	1994
環境計測	新分析化学実験	日本分析化学会 北海道支部編	化学同人	1989
	環境ホルモン&ダイオキシン	「化学」編集部	化学同人	1999
	化学概説地球環境と計測化学	日本化学会編	学会出版センター	1996
反応プロセス工学	反応工学概論 1986	久保田宏 他	日刊工業新聞社	
工業反応装置	橋本健治	培風館	1984	
量子力学	物理化学 (下)	Walter J.Moore	東京化学同人	1974
無機構造化学	物理化学 (下)	Walter J.Moore	東京化学同人	1974
水質化学	公害防止の技術と法規:水質編	通商産業省環境立地局	丸善	2000
無機資源化学	無機工業化学概論	伊藤要,永長久彦	培風館	1995
炭素材料工学	炭素材料工学	稲垣道夫	日刊工業新聞社	1985
	ニューカーボン材料	稲垣道夫,菱山幸宥	技報道出版	1994
	炭素材の化学と工学	持田勲	朝倉書店	1990
	炭素化学の基礎	大谷杉朗	オーム社	1980
移動速度概論	移動論 (新版)	小林清志,飯田嘉宏	朝倉書店	1989
生物反応工学	生物反応工学	山根恒男	産業図書	1997
	微生物工学	日本発酵工学会編	産業図書	1985
資源エネルギー工学	エネルギーの化学	神谷佳男	大日本図書	1988
	資源エネルギー年鑑		通算資料調査会	毎年
	総合エネルギー講座 1~8		オーム社	
	資源エネルギーデータ集 1998年版		電力新報社	1998
	私たちのエネルギー:現在と未来	内山洋司	培風館	1996
生物無機化学	生体関連元素の化学	今井弘	培風館	1997
	季刊化学総説:微量金属の生体作用	日本化学会編	学会出版センター	1995
	金属錯体の化学	今井弘	培風館	1993
	生物無機化学	リバド パーグ	東京化学同人	1997
バイオプロセス工学	生物化学工学	海野,中西,白神	講談社	199
	生物反応工学	山根恒夫	産業図書	1991

機能材料工学科

材料有機化学	ビギナーズ有機化学	川端潤	化学同人	2000
	フォトサイエンス化学図録	数研出版編集部	数研出版	1998
材料有機化学	有機化学 (上・下)	Ralph J.Fessenden	東京化学同人	1995
	工学のための有機化学	荒井貞夫	サイエンス社	2001
	ポイント有機化学演習	池田正澄	廣川書店	1988
	基礎有機化学	大鷲幸一郎	東京化学同人	2000
	有機化学 (上・下)	Ralph J.Fessenden	東京化学同人	1995
材料基礎化学	物理化学要論	P.W.Atkins	東京化学同人	1998
反応速度論	物理化学要論	P.W.Atkins	東京化学同人	1998
材料分析化学	定量分析化学	R.A.ティ 他	培風館	1982
有機構造解析	有機化学 (上・下)	Ralph J.Fessenden	東京化学同人	1995
分子工学	物理化学要論	P.W.Atkins	東京化学同人	1998
分子工学	入門分子軌道法	藤永茂	講談社サイエンスフィックス	1990
有機構造解析	有機化学 (上・下)	Ralph J.Fessenden	東京化学同人	1995
	有機機器分析演習	柿沢寛,楠見武憲	裳華房	1983

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
機器材料分析	入門機器分析化学	庄野利之, 脇田久伸	三共出版	1988
高分子材料概論	わかりやすい高分子化学	荒井健一郎 他	三共出版	1994
材料電気化学	電気化学測定法 (上・下)	藤嶋 相澤, 井上	技報堂出版	1984
材料有機合成	ビギナーのための有機合成反応	太田博道, 西山繁	三共出版	2001
	有機合成問題の解き方: プログラム学習	梶原 坂本, 川崎	講談社	2001
触媒科学	新しい触媒化学 (第2版)	菊池英一 他	三共出版	1997
高分子科学	わかりやすい高分子化学	荒井健一郎 他	三共出版	1994
高分子科学	わかりやすい高分子化学	荒井健一郎 他	三共出版	1994
生体機能化学	細胞の分子生物学 (第2版)	Bruce Alberts 他	教育社	1990
有機工業化学	有機プロセス工業	八嶋建明, 藤元薫	大日本図書	1997

土木開発工学科

構造力学	構造力学 ()	岡村宏一	鹿島出版会	1988
構造力学	構造力学 (・)	岡村宏一	鹿島出版会	1988
構造力学 演習	構造力学 ()	岡村宏一	鹿島出版会	1988
構造力学 演習	構造力学 (・)	岡村宏一	鹿島出版会	1988
水理学	最新水理学 ()	大西外明	森北出版	1981
水理学	最新水理学 ()	大西外明	森北出版	1981
水理学 演習	最新水理学 ()	大西外明	森北出版	1981
水理学 演習	最新水理学 ()	大西外明	森北出版	1981
土質工学	土質力学 (第6版)	河上房義	森北出版	1992
土質工学	土質力学 (第6版)	河上房義	森北出版	1992
土質工学実験	土質試験のてびき	土木学会・土質学会編	土木学会	1992
コンクリート工学	コンクリート工学: 耐久性・寒中コンクリート詳説	林正道, 鮎田耕一	山海堂	1993
コンクリート工学実験	コンクリート工学	林正道, 鮎田耕一	山海堂	1993
橋梁工学	橋梁工学	林川俊郎	朝倉書店	2000
橋梁工学設計製図	橋梁工学	林川俊郎	朝倉書店	2000
河川工学	河川工学	川 大矢, 石崎 他	鹿島出版会	1992
上・下水道工学	衛生工学	徳平淳	森北出版	1994
	衛生工学演習	海老江邦雄, 芦立徳厚	森北出版	1992
交通工学	道路工学	内田一郎, 鬼塚克忠	森北出版	1994
	土木工学ハンドブック (第4版)	土木学会編	技報堂出版	1989
測量学	測量学	福本武明 他	朝倉書店	1993
測量学実収及び製図	参考書として測量学で使用した教科書			
土木材料学	コンクリート工学: 耐久性・寒中コンクリート詳説	林正道, 鮎田耕一	山海堂	1993
都市計画	新編都市計画	松井寛, 深井俊英	国民科学社	1995
土地地質学	土地地質学入門	羽田忍	築地書館	1991
確率・統計	確率と統計要論	田代嘉宏	森北出版	1985
コンクリート工学	コンクリート工学: 耐久性・寒中コンクリート詳説	林正道, 鮎田耕一	山海堂	1993
コンクリート工学設計製図	コンクリート工学: 耐久性・寒中コンクリート詳説	林正道, 鮎田耕一	山海堂	1993
応用弾性学	応用弾性学	中原一郎	実教出版	1993
振動・波動工学	土木構造物の振動解析	中井博	森北出版	1999
構造解析学	構造力学 ()	岡村宏一	鹿島出版会	1988
鋼構造学	橋梁工学	林俊郎	朝倉書店	2000
水文学	水圏水文学	水村和正	山海堂	1998
上・下水道工学	衛生工学	徳平淳	森北出版	1994
	衛生工学演習	海老江邦雄, 芦立徳厚	森北出版	1992
水資源工学	河川工学	川 大矢, 石崎 他	鹿島出版会	1992

科目	書名	著者名等	出版社	出版年
リモートセンシング論	図解リモートセンシング	リモートセンシング研究会編	日本測量協会	1994
水工学設計製図	上・下水道 と の教科書 演習書を参考			
	水道施設設計指針・解説	日本水道協会編	日本水道協会	1990
道路工学	道路工学 (第6版)	内田一郎, 鬼塚克忠	森北出版	1994
土木計画学	土木計画学 (第2版)	樗木武	森北出版	2001
雪氷学	雪の話・氷の話	木下誠一	丸善	1996
凍土学	雪の話・氷の話	木下誠一	丸善	1996
寒冷地環境科学	北海道の動気候	大川隆	北海道大学図書刊行会	1992
情報地質学演習	地質調査と地質図	坂幸恭	朝倉書店	1993
	地質図の書き方と読み方	藤田和夫	古今書院	1984
地質・岩盤工学実験	岩石力学入門 (第3版)	山口梅太郎, 西松裕一	東京大学出版会	1991
	土木地質学入門	羽田忍	築地書館	1991
土木施工法	土木施工	伊勢田哲也	朝倉書店	1987
土木行政	要説土木法規	門川三郎, 野中保	国民科学社	1988
火薬学	火薬工学	佐々木宏一	森北出版	2001

《大学院》

機械システム工学専攻

波形データ処理特論	科学計測のための波形データ処理	南茂夫	CQ出版	1986
材料加工学特論	レーザー加工の基礎 (上・下)	アマダレーザー加工研究会	マシニスト出版	1993
工業材料学特論	工業材料入門	富士明良	山海堂	1998

電気電子工学専攻

電磁エネルギー変換工学特論	電気機械理論	猪狩武尚	コロナ社	1977
電力システム工学特論	Power Generation Operation & Control	A.J.Wood 他	John Wiley & Sons	1996
電気電子物性特論	Nonlinear Fiber Optics	Govind P.Agrawal	Academic Press	1995
光エレクトロニクス特論	光集積回路	西原 春名, 栖原	オーム社	1993

情報システム工学専攻

画像情報特論	Digital Picture Processing:Rosenfeld & Kak	Academic Press	計算機言語特論	1982
計算機言語特論	計算モデルの基礎理論	井田哲雄	岩波書店	1994

化学システム工学専攻

有機合成化学特論	プログラム学習有機合成化学	S.Warren	講談社	1979
触媒反応化学	新しい触媒化学	服部英 他	三共出版	1997
分光学	量子化学入門 (上・下)	米澤貞次郎	化学同人	1983
	初等量子化学	大岩正芳	化学同人	1988
環境科学特論	溶液反応の化学	大瀧仁志	学術出版センター	1997

機能材料工学専攻

材料有機化学特論	有機合成化学 (応用化学講座)	奥彬 他	朝倉出版	1997
	基礎有機金属化学	中村晃 他	朝倉出版	1999
	構造有機化学	斉藤勝裕	三共出版	1999
	有機合成の戦略	C.L.ウィリス, M.ウィリス	化学同人	1998
界面機能材料特論	表面の化学	岩澤康裕 他	丸善	1994

土木開発工学専攻

鋼構造学特論	鋼橋	平井敦	技報堂	1967
	有限要素法	三好俊郎 他	実教出版	1977
コンクリート工学特論	コンクリート工学	林正道・鮎田耕一	山海堂	1993
地盤工学特論	液状化の調査から対策日まで	安田進	鹿島出版	1993
水理学特論	水環境の気象学	近藤純正	朝倉書店	1994
雪氷学特論	極地の科学	福田正巳 他	北海道大学図書刊行会	1997

北見工業大学研究報告

会議報告

第33巻 第2号 目次 平成14年3月発行

平成13年12月から平成14年3月までの期間に次の会議が開かれました。

【理工学】

- 1. 物体力を伴う直交異方性体の一般的解法
..... 奥村 勇
野田 直剛
芦田 文博
- 2. 平面応力状態及び平面歪状態における長方形弾性厚盤と長方形弾性薄盤の数学的理論
..... 奥村 勇
- 3. 凍結抑制機能を有する舗装道路と施工方法に関する発明
..... 末岡 伯従
永井 俊一
松浦 彰
福田 朗裕
石井九一郎
- 4. 有珠山噴火によるコンクリート構造物の災害火山灰を用いた強度試験の研究
..... 桜井 宏
岡田 包儀

【人文・社会】

- 5. 実践哲学ノート(7)
..... 谷口 孝男
- 6. 実践哲学ノート(8)
..... 谷口 孝男
- 7. 実践哲学ノート(9)
..... 谷口 孝男
- 8. 実践哲学ノート(10)
..... 谷口 孝男
- 9. 実践哲学ノート(11)
..... 谷口 孝男
- 10. 実践哲学ノート(12)
..... 谷口 孝男
- 11. 批評の系譜(2)
..... 平野 温美

〔学内〕

平成13年度第5回附属図書館委員会
12月19日(水)

議 題

- 1 図書購入費等予算について
- 2 研究報告の電子化について
- 3 その他

平成13年度第6回附属図書館委員会
1月17日(木)

議 題

- 1 附属図書館利用規程の一部改正について
- 2 研究報告投稿等に関する内規の一部改正について
- 3 その他

平成13年度第7回附属図書館委員会
3月4日(月)

議 題

- 1 研究報告投稿等に関する内規の一部改正(案)について
- 2 研究報告に関するアンケート調査(案)について
- 3 電子ジャーナル導入経費について
- 4 その他



図書館開館・休館予定表 (平成14年4月から平成14年9月まで)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	月	水	土	月	木	日 閉館
2	火	木	日	火	金	月
3	水	金 憲法記念日	月	水	土	火
4	木 入学式	土 国民の休日	火	木	日	水
5	金 新入生ガイダンス	日 こどもの日	水	金	月	木
6	土	月 振替休日	木	土	火	金
7	日	火	金	日	水	土 閉館
8	月	水	土	月	木	日 閉館
9	火	木	日	火	金	月
10	水	金	月	水	土	火
11	木	土	火	木	日	水
12	金	日	水	金	月	木
13	土	月	木 開学記念日	土	火	金
14	日	火	金	日	水	土 閉館
15	月	水	土	月	木	日 敬老の日
16	火	木	日	火	金	月 振替休日
17	水	金	月	水	土 閉館	火
18	木	土	火	木	日 閉館	水
19	金	日	水	金	月	木
20	土	月	木	土 海の日	火	金
21	日	火	金	日	水	土 閉館
22	月	水	土	月	木	日 閉館
23	火	木	日	火	金	月 秋分の日
24	水	金	月	水	土 閉館	火
25	木	土	火	木	日 閉館	水
26	金	日	水	金	月	木
27	土	月	木	土	火	金
28	日	火	金	日	水	土 閉館
29	月 みどりの日	水	土	月	木	日 閉館
30	火	木	日	火	金	月
31		金		水	土 閉館	

 :開館日(平日) (開館時間 9:00~20:00) :開館日(土曜日) (開館時間 9:00~16:30) :開館日(日曜日) (開館時間 10:00~16:30)	 :時間外開館停止(土・日は閉館) (開館時間 9:00~17:00) 印 :休館日
学生 春季休業期間 :平成14年4月1日(月)~平成14年4月5日(金)	
学生 夏季休業期間 :平成14年8月12日(月)~平成14年9月30日(月)	

北見工業大学附属図書館報「碧空」第128号 平成14年4月1日
 編集発行 北見工業大学附属図書館 北見市公園町165番地(〒090-8507)
 電話(D・I) (0157)26-9177~9180
 FAX (0157)24-7709
 E-MAIL tosyO4@desk.kitami-it.ac.jp
 URL http://www.lib.kitami-it.ac.jp/